

DANDELION

だんでらいおん



このコードをアプリで読み込んでいただくと、目の不自由な方でも情報を音声で聞くことができます。詳しくは P11 を参照ください。 **音声コード▶**



駐車場に限りがございますので車でのお越しはご遠慮ください

■本館・別館

〒 546-0022 大阪市東住吉区住道矢田6丁目5番27号

- 居宅介護事業所（移動支援・行動援護）
TEL：06-6797-9915 FAX：06-6797-8110
- こんふおと（生活介護事業所）
- みんなの家（共同生活援助事業所）
TEL：06-6797-9916 FAX：06-6797-8110

電車／近鉄南大阪線「矢田駅」から徒歩約 10 分
地下鉄谷町線「喜連瓜破駅」から徒歩約 20 分
バス／地下鉄長居駅 44-A 系統「湯里 6 丁目」下車
徒歩 6 分
近鉄阿部野橋駅から 6 号系統で約 30 分
「住道矢田北口」下車

■リバティ（生活介護事業所）

〒 546-0022 大阪市東住吉区住道矢田6丁目1番1号
TEL & FAX：06-6797-3833

電車／近鉄南大阪線「矢田駅」から徒歩約 10 分
地下鉄谷町線「喜連瓜破駅」から徒歩約 20 分
バス／地下鉄長居駅 44-A 系統「湯里 6 丁目」下車
徒歩 5 分
近鉄阿部野橋駅から 6 号系統で約 30 分
「住道矢田北口」下車

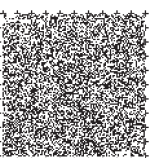
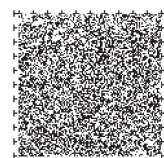
■新館

〒 546-0023 大阪市東住吉区矢田 5 丁目 9 番 8 号

- 法人本部
TEL：06-7668-1101 FAX：06-7668-8112
- リアン（生活介護事業所）
TEL：06-7668-1357 FAX：06-7668-8112
- ルポゼ（短期入所事業所）
TEL：06-7668-2468 FAX：06-7668-8112
- 相談支援事業所
TEL：06-7668-1101 FAX：06-7668-8112

電車／近鉄南大阪線「矢田駅」から徒歩約 10 分
バス／地下鉄長居駅から「矢田行基大橋」下車徒歩 5 分

URL <http://www.dandelions.jp/>
E-mail dandelion@w2.dion.ne.jp



障がいの重度化・高齢化、 親の高齢化に対応できる 共生型の施設づくり及び 地域社会を目指して

特定非営利活動法人「だんでらいおん」は、成人期を迎えた知的障がいの子を持つ親が「親亡き後、子が安心して暮らせる施設作り」を理念に掲げ、平成17年3月に特定非営利活動促進法に基づいて、都道府県の認証を受け設立登記して誕生しました。

重度の障がいを持つ方々に、人が生きていくのに最も重要な「住居」「活動」「余暇」の分野に対して、それぞれが必要な介護や支援等のサービスを提供しています。

また、「だんでらいおん」とは、日本語で「たんぽぽ」という意味です。「たんぽぽ」は踏まれても踏まれても枯れることなく困難を乗り越え再び花開き、仲間を増や

していく、大変、生命力の強い花です。

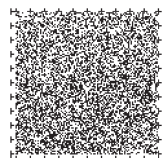
これからもだんでらいおんは、たんぽぽのように地域の様々な方々とのつながりや連携を深めながら、より多くの利用者のニーズに応えられるよう強く想い、新たな事業を展開していきます。



基本理念

特定非営利活動法人だんでらいおんは、障がいの種別、程度、年齢を問わず、人としての尊厳を守り、個々人の人権を最大限に保障することを原則として、次の点を基本理念として運営します。

- どのような障がいをもとうと、人として当たり前に自立した生活が送れ、安心して暮らせるために必要な支援に努力します。
- 自分らしく生きる＝自己実現はそれぞれの障がいをもつ方にとってどのようなことであるかを追求し、十分に発揮ができるような支援に努力します。
- 障がいをもつ方のニーズと社会資源を結びつけるためのケアマネジメントを行い、生活の質を高める支援に努力します。
- 障がいをもつ方の生活を確実に保障するために、地域の他施設や社会資源と連携し、障がいをもつ方を中心においた、地域支援ネットワークの構築に努力します。
- 一人ひとりの意思決定を支援することで自己決定を尊重し、必要に応じて新たな生活の場、活動の場を創造していきます。
- 障がいの重度化・高齢化の課題に真摯に向き合い、課題解決に努力します。
- 次世代を担う人材の育成に尽力します。
- 以上の理念を遂行するために、財政基盤の確立と職員の資質向上を図ります。



設立の経緯

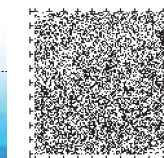
これまで障がいを持つ子供を抱える親やその家族は、様々な場面での介護を巡って、精神的な緊張・身体的な無理を重ねてきました。「障がい者を生んだ親が世話をして当たり前」の思想が長年定着し、親や家族も「遠慮・気兼ね・孤立」の中で自分たちの責任で介護してきました。その結果、障がい者の介護が社会問題化されにくく、介護する家族に大きな負担を背負わせ、何よりも障がい者の自立を妨げるようになっていたと思います。「安心して暮らしたい」という障がい者やその家族の願いに応えて、よりノーマルな人権が保障された生活の場を具体的に築いていくことが必要です。

そんな思いから「だんでらいおん」を設立致しました。



沿革

- | | | |
|-------|-----|---|
| 平成17年 | 3月 | 特定非営利活動法人「だんでらいおん」として認証される。 |
| | 8月 | 居宅介護事業の指定を受ける。(知的障がい者福祉法・児童福祉法) |
| | 11月 | 「だんでらいおん」創立、本館竣工。
知的障がい者地域生活援助及び知的障がい者デイサービス事業の指定を受ける。(知的障がい者福祉法) |
| 平成18年 | 10月 | 共同生活介護(ケアホーム)へ移行する。(障がい者自立支援法)
大阪市、大阪府松原市の地域生活支援事業(移動支援事業)の指定を受ける。 |
| 平成19年 | 4月 | 生活介護事業へ移行する。(障がい者自立支援法) |
| 平成21年 | 6月 | 生活介護事業「リバティ」の指定を受ける。 |
| 平成24年 | 4月 | 行動援護事業の指定を受ける。 |
| 平成26年 | 4月 | 共同生活援助(グループホーム)介護サービス包括型へ移行する。 |
| 平成27年 | 11月 | 生活介護事業「リアン」の指定を受ける。
短期入所事業「ルポゼ」の指定を受ける。 |
| 令和2年 | 4月 | 相談支援事業の指定を受ける。
生活介護事業所リアンが主たる事業所に移行する。 |



生活介護事業 (こんふおと(定員20名)・リアン(定員20名))

一人ひとりの思いやニーズを受け止め、本人の意思に基づいた個別支援計画を作成し、個々に応じた支援を展開します。

内 容 自立した日常生活、又は社会生活を営むことができるよう、排せつ及び食事等の介護を行います。
創作的活動又は生産活動の機会の提供を行います。

対 象 ●障がい支援区分が3以上
●知的障がい者・身体障がい者・精神障がい者
●年齢が50歳以上の場合は、障がい支援区分2以上
など

営業日 月～金曜日
(土曜・祝日不定期で営業。日曜休み)
8:30～17:30
●サービス提供時間
9:00～16:00

生活介護の一日



朝 送迎 9:00～10:00



午前活動 10:30～12:00



昼食・口腔ケア・休憩 12:00～13:30



午後活動 13:30～15:30



午後活動 13:30～15:30



夕 送迎 16:00～17:00

主なレクリエーション



みかん狩り



バーベキュー



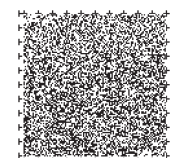
UCC工場見学



カップラーメンミュージアム工場見学



カラオケ



主な活動



ポスティング



調理実習



地域清掃



畑



スポンジ作業



散策



折込作業



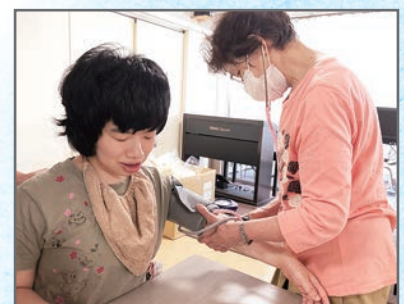
音楽



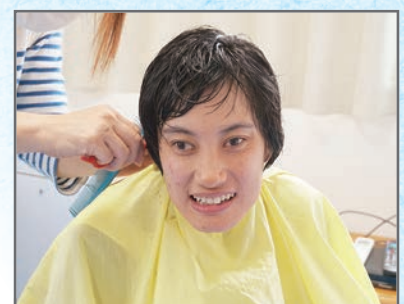
洗車

連携医療機関

ともだクリニック (月1回往診有)
看護師 (月1回健康診断)
平野まもる歯科



訪問美容 (オプションサービス)



主な行事



クリスマス会



忘年会



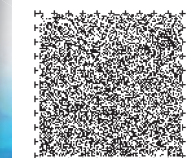
新年会



花見



一泊旅行



共同生活援助事業（みんなの家）

一人ひとりが一日でも長く、安全で安心して過ごせるよう、終の棲家を見据えた暮らしを実現します。（グループホームでのターミナルケアの確立に向けて、介護・医療との連携を図ります）

内 容 地域において共同で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、共同生活住居においての相談・入浴・排せつ・食事の介護、その他の日常生活上の援助を行います。

対 象 ● 身体障がい者
● 知的障がい者 及び 精神障がい者

定 員 ● フェロー 5 名（男性）
● ア ミ 5 名（男性）
● パ ル 5 名（女性）

営業日 365 日 24 時間

連携医療機関

・ともだクリニック ・平野まもる歯科（往診）
その他、個々の状況に合わせて医療機関と連携

地域との関わり

・地域清掃参加 ・年末夜警参加
・地域防災訓練参加 等

その他のサービス

・訪問美容（月 1 回美容師が訪問します）

ホームの生活



起 床



朝 食



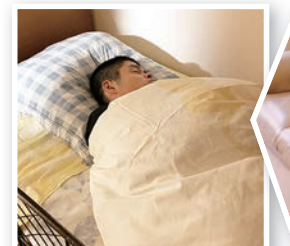
口腔ケア
バイタルチェック
身仕度等



外 出



帰ホーム



就 寝



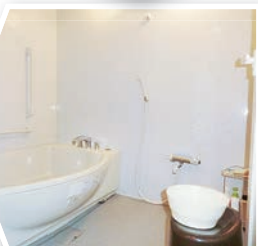
リラックスタイム



口腔ケア・バイタルチェック



夕 食



入浴・清潔確認

一泊旅行



忘 年 会



新 年 会



居宅介護事業（行動援護・移動支援）

「～したい」「～に行きたい」という本人の意思を尊重した計画を立て、社会参加の促進と充実した余暇時間を過ごせるように本人の気持ちに寄り添った支援を提供します。

行動援護

内 容 障がい者等が行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ及び食事等の介護、その他行動する際に必要な援助を行います。

対 象 ● 知的障がい者（児）
● 障がい支援区分が 3 以上で行動関連項目（12 項目）等の合計点数が 10 点以上の者

営業日 月～金曜日
8：30～17：30

サービス提供時間 月～日曜日 24 時間対応



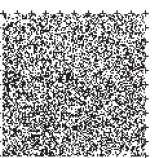
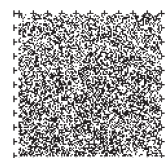
移動支援

内 容 移動が困難な障がい者（児）が充実した日常生活を営むことができるよう、ヘルパーを派遣し、社会参加等に必要外出及び余暇活動（映画鑑賞・買い物・ウォーキング等）の支援を行います。

対 象 知的障がい者（児）

営業日 月～金曜日
8：30～17：30

サービス提供時間 月～日曜日 24 時間対応



短期入所事業（ルポゼ）

家族等の疾病やその他の理由により、短期間の入所を必要とする障がいを持つ方々に対して、日常生活向上の支援を提供しながら在宅生活を維持します。

HP からの予約システムを導入することで、よりスムーズで迅速な利用予約を実現します。

内 容 ① 食事の提供 ② 入浴または清拭
③ 身体等の介護 ④ 機能訓練
⑤ 生活相談 ⑥ 健康管理
①～⑥に附帯する、その他必要な介護・支援・相談・助言等を行います。

定 員 10 名

営業日 月～金曜日（土・日・祝・その他休業日あり）
9：00～17：00
※サービス提供日・時間については、
直接事業所にお問い合わせください。

対 象 ● 知的障がい者
● 障がい支援区分が1以上である者



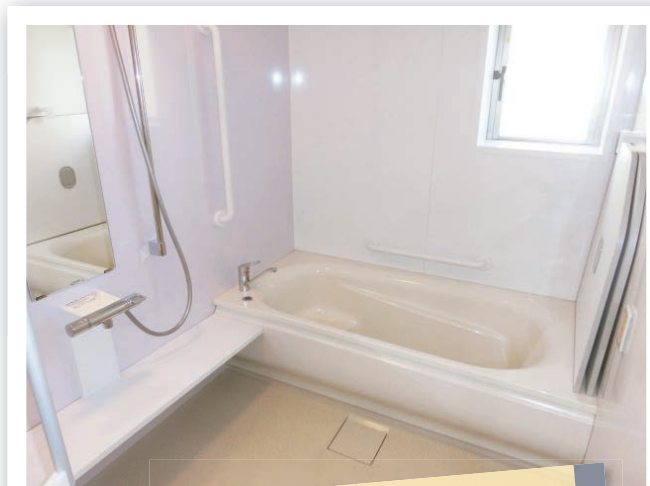
個室



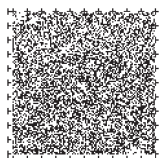
トイレ



リビング



浴室



相談支援

障がい福祉サービスの利用申請に当たり、サービス等利用計画についての相談などの支援を行うとともに、サービス事業者等の関係機関との連絡調整などの支援を行います。

内 容 計画相談支援には、「サービス利用支援」と「継続サービス利用支援」があります。

●サービス利用支援

障がい者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、サービス種類等を記載した「サービス等利用計画案」を作成し、支給決定の後に、サービス事業者等と連絡調整の上「サービス等利用計画」を作成します。

●継続サービス利用支援

支給決定期間内の一定期間ごとに、サービス等利用計画が適切かどうかモニタリングを行い、「サービス等利用計画」の見直し等の支援をします。

対 象 知的障がい者（児）
障がい福祉サービスを申請した障がい者（児）
又は地域相談支援を申請した障がい者（児）
で、具体的には、次の方が対象となります。

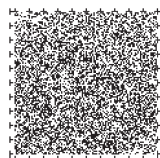
● 障がい福祉サービスを申請した障がい者（児）であって、市町村がサービス等利用計画案の提出を求めた者

● 地域相談支援を申請した障がい者（児）であって市町村がサービス等利用計画案の提出を求めた者

なお、介護保険制度のサービスを利用する場合には、障がい福祉サービス固有の行動援護、同行援護、自立訓練（生活訓練）、就労移行支援、就労継続支援等を利用している方で、市町村が必要と認める場合に対象となります。

営業日 月～金曜日
10：00～16：00

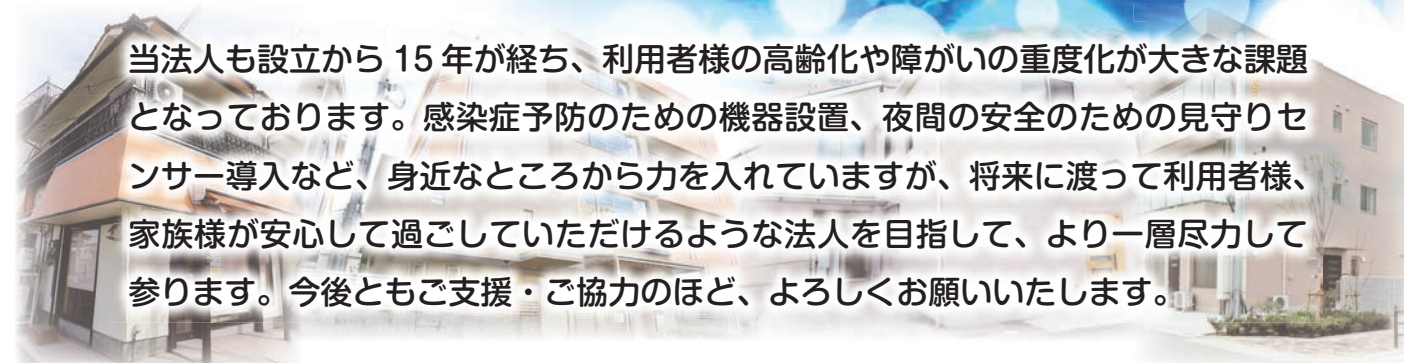
サービス提供時間 月～金曜日 10：00～16：00



法人の外観／車両／設備



今後の展望



当法人も設立から15年が経ち、利用者様の高齢化や障がいの重度化が大きな課題となっております。感染症予防のための機器設置、夜間の安全のための見守りセンサー導入など、身近なところから力を入れていますが、将来に渡って利用者様、家族様が安心して過ごしていただけるような法人を目指して、より一層尽力して参ります。今後ともご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

会員案内

正会員

当法人の活動や総会にご参加いただき、また、資金面でのご支援をいただける個人様または団体様

会費の額（一口）

個人会費 月額	1,000 円
個人会費 年額	12,000 円
団体会費 年額	20,000 円

賛助会員

当法人の事業にご賛同いただき、資金面でのご支援をいただける個人様または団体様

会費の額（一口）

個人会費 年額	3,000 円
団体会費 年額	20,000 円

ご入会よろしくお願いいたします。

下記 URL から入会申込用紙がダウンロードできます。

<https://dandelions.jp/kaiinmousikomi/>

音声コードアプリ (Uni-Voice Blind) の案内

- ① Uni-Voice Blind アプリを起動します。
- ② 自動的にスキャン画面となり、「ピーピー」と音が鳴ります。
- ③ 画面に音声コードを写します。
- ④ シャッター音が鳴り、スマホが振動したら、認識完了です。
- ⑤ 画面が切り替わり、自動的に音声流れます。

